

法人(事業所)理念		未来ある子どもたちのために、ひとりひとりの個性を尊重し自立した生活を支援していきたい。		
支援方針		地域福祉の推進に努め、地域の障がい児とご家族が安心してご利用いただける環境を提供すること。 一人ひとりの特性・発達に応じ「自分らしく」「笑顔」でいられる場所を提供すること。		
営業時間		9時00分～18時00分 (サービス提供時間 10:00～17:00)	送迎実施の有無	あり
支援内容				
本人支援	健康・生活	学校やご家族からの申し送りとバイタルチェック、ボディチェック、ご様子を元にその日の過ごし方を見極め対応します。 入浴を通して、筋緊張をほぐし、心身ともにリラックスし、気持ちよく過ごせるように支援します。		
	運動・感覚	活動の中で運動遊び、感覚遊びを元に得意、不得意を見極めながら発達の促しのサポートできる遊びの提供や、日常生活につなげられるように支援をしていきます。 また側弯進行予防、拘縮予防に努めポジショニングやストレッチに取り組んでいきます。 医療ケア児などは活動前などのマッサージや排痰ケアをおこない心身ともにリラックスして参加できるように支援していきます。		
	認知・行動	様々なものに触れ感触や感覚、音などを感じてもらい繰り返しかえしおこなうことで自ら興味・関心を持てるように支援していきます。 視覚や言語で提示し、本人の選択などの意思決定を通して次の行動に移ったり、制作などの活動に取り組めるように支援していきます。		
	言語 コミュニケーション	今使っているコミュニケーションの方法を使用しながら、様々なコミュニケーション手段(表情、動作、発声、絵カード等)を活用し、自分の気持ちを表現できるように支援していきます。 またその気持ちを受け止め共感し、予想して代弁することで気持ちの成長を促していきます。		
	人間関係・社会性	物のやりとりを始め、人と関わる楽しさを感じていただけるように支援していきます。 また様々な体験を通して、小集団での活動に参加し、他者とのかわり(他社に合わせる、待つなど)の機会を取り入れながら支援していきます。		
家族支援	ご家族から(きょうだいを含む)の相談等に対して面談などの時間をとり、ご家族に寄り添いながらご家族への支援を丁寧におこなっていきます。 保護者様同士が、子育ての喜びや悩みなど、思いを共有できる場を提供します。	移行支援	家族への情報提供や移行先の見学相談の調整をおこないます。 併行利用先や学校、関係機関と会議をおこない、移行先へ支援内容、支援方法等の情報を伝達し、ご家族と一緒に移行に向けた準備をしていきます。	
地域支援・地域連携	地域の公園や、その他の社会資源を活用し、遊びや体験の機会、交流の場を広げて行けるように考え実施していきます。 お子さまに関わる地域の関係者や関係機関と連携をとり、お子さまやご家族の思いに寄り添いながら、地域で安心できる環境を作っていくように支援していきます。	職員の質の向上	日々のミーティング、会議の中で情報共有を図り方向性や改善点等を話し合う。利用児童の学校へ訪問し支援方法等を見学させていただき、共通した支援がおこなえるように他職員へ伝達していく。 外部・内部の研修等に積極的に参加し、会議等で他職員へ情報共有する。	
主な行事等	季節に応じたの制作やイベントを開催:こどもの日・家族の日・七夕・夏祭り・プール(水遊び)・お月見・ハロウィン・クリスマス会・お正月遊び(初詣・福笑い)・節分・バレンタイン・ひな祭り・卒業入学を祝う会(夏祭り、クリスマス会にご家族も参加)・地域のお祭り体験・初詣			